コード No. 10901

Anti-

HIV-1 p24 (NP-24) Mouse IgG MoAb

容量: 100 μg

はじめに : HIV は AIDS の原因ウイルスであるレトロウイルスです。HIV-1 p24 は HIV-1

のコアを構成するキャプシドタンパク質で、HIV-1 感染の初期から検出が可能なタンパク質です。血液中のウイルス量を把握するため、治療後の病態の変化

を観察するマーカーに用いられます。

免疫抗原 : リコンビナント HIV-1 gag p24 タンパク

起源 :マウス×マウス ハイブリドーマ

(SP2/0×BALB/cマウス脾臓細胞)

クローン名 : NP-24

サブクラス : IgG_1

精製方法 :硫酸アンモニウム沈殿後のゲルろ過精製

包装形態 : 1 % BSA, 0.05 % NaN₃ 含有 PBS 0.2 mL に溶解したものを凍結乾燥

再生方法 :精製水 0.2 mL 添加 (この時濃度は 500 µg/mL となります)

保存方法及び :2~8°C 保存 5年間安定

安定性 溶解後 -20℃ 保存 2 年間安定

使用目的及び :ウエスタン・ブロッティング 10 µg/mL にて使用可能

使用方法 : 免疫沈降法 10 μg/test にて使用可能

:フローサイトメトリー 1 μg (1×10⁵ Cells あたり)にて使用可能

: ELISA (Capture 抗体として) 3 µg/mL にて使用可能

参考文献 : 1. Tanaka R, Takahashi Y, Kodama A, Saito M, Ansari AA, Tanaka Y. Suppression

of CCR5-tropic HIV type 1 infection by OX40 stimulation via enhanced production

of β-chemokines. AIDS Res Hum Retroviruses. 2010 Oct;26(10):1147-54.

コード No. 10901

Anti-

HIV-1 p24 (NP-24) Mouse IgG MoAb

容量 : 500 μg

はじめに : HIV は AIDS の原因ウイルスであるレトロウイルスです。HIV-1 p24 は HIV-1

のコアを構成するキャプシドタンパク質で、HIV-1 感染の初期から検出が可能なタンパク質です。血液中のウイルス量を把握するため、治療後の病態の

変化を観察するマーカーに用いられます。

免疫抗原 : リコンビナント HIV-1 gag p24 タンパク

起源 :マウス×マウス ハイブリドーマ

(SP2/0×BALB/cマウス脾臓細胞)

クローン名 : NP-24

サブクラス : IgG_1

精製方法 :硫酸アンモニウム沈殿後のゲルろ過精製

包装形態 : 1 % BSA, 0.05 % NaN3 含有 PBS 1.0 mL に溶解したものを凍結乾燥

再生方法:精製水 1.0 mL添加 (この時濃度は 500 µg/mL となります)

保存方法及び :2~8°C 保存 5年間安定

安定性 溶解後 -20℃ 保存 2年間安定

使用目的及び :ウエスタン・ブロッティング 10 μg/mL にて使用可能

使用方法 : 免疫沈降法 10 μg/test にて使用可能

: フローサイトメトリー 1 μg (1x10⁵ Cells あたり)にて使用可能

: ELISA (Capture 抗体として) 3 µg/mL にて使用可能

参考文献: 1. Tanaka R, Takahashi Y, Kodama A, Saito M, Ansari AA, Tanaka Y.

Suppression of CCR5-tropic HIV type 1 infection by OX40 stimulation via enhanced production of β-chemokines. AIDS Res Hum Retroviruses. 2010

Oct;26(10):1147-54.